

昭和 51 年度事務および事業報告

昭和 51 年 4 月から 52 年 3 月に至る間に行なった事務および事業の概要は次のとおりである。

1. 会 員

名誉員・正員・准員・学生員・賛助員の異動

	名誉員	正 員	准 員	学生員	賛助員	合計
入 会	—	570	235	377	—	1,182
正員→ 名誉員	+1	—	—	—	—	0
正員→ 准員	—	—12	+12	—	—	0
正員→ 学生員	—	—1	—	+1	—	0
准員→ 正員	—	+258	—258	—	—	0
准員→ 学生員	—	—	—6	+6	—	0
学生員→ 正員	—	+2	—	—2	—	0
学生員→ 准員	—	—	+368	—368	—	0
退 会	—	597	32	7	—	636
死 亡	6	72	1	0	—	79
除 名	—	794	101	14	—	909
復 活	—	67	2	—	—	69
差 引	5	-580	+219	-7	—	-373

事業維持員の異動

	社数	口数		社数	口数
入 会	5	9	口数減少	10	35
退 会	23	54	期末現在	490	2,548
口数増加	1	1			

期末会員数

	51年3月末	52年3月末	増 減
名 誉 員	39	34	-5
正 員	18,377	17,797	-580
准 員	1,045	1,264	+219
学 生 員	588	581	-7
賛 助 員	1	1	0
事業維持員	508	490	-18
合 計	20,558	20,167	-391

期末支部別会員数

	名誉員	正 員	准 員	学生員	賛助員	合 計
東京支部	30	9,619	390	162	—	110,202
関西 "	1	3,168	202	97	0	3,468
九州 "	0	971	128	34	0	1,133
東北 "	1	594	108	14	0	717
東海 "	2	1,649	216	139	0	2,006
中国 "	0	706	67	15	0	788
北海道 "	0	362	67	78	0	507

北陸 "	0	381	38	35	0	454
四国 "	0	347	48	7	0	402
合 計	34	17,797	1,264	581	—	119,677

備考 東京支部会員数のうち茨城支所所属会員は正員 1,195 名、准員 29 名、学生員 4 名である。

2. 会合数

本期間における諸会合数は 1,287 回で、前期 1,241 回に比べ 46 回を増加した。

通常総会	1 回
評議員会	4 回
理事会(準備会合)	20 回
編修企画委員会	6 回
〃 幹事会	6 回
〃 分科会	2 回
論文委員会	12 回
ニュース委員会	12 回
学界時報委員会	12 回
編修幹事引継会	1 回
広告改善委員会	4 回
電気工学ハンドブック委員会	66 回
事業維持員会	1 回
常置連合大会企画委員会	6 回
電気学会全国大会委員会	3 回
功績者選定委員会	4 回
桜井資金選考委員会	1 回
文部省科学研究費等審査会	1 回
電気規格調査会	259 回
調査研究委員会	616 回
各種研究会	128 回
電食防止研究委員会	26 回
誘導調査特別委員会	8 回
日本 CIGRE 国内委員会	46 回
電気加熱技術協会	7 回
通信教育会	31 回
電気・学子通信学会役員懇談会	2 回
合 計	1,287 回

3. 規程の改正

「桜井資金規程細則」を 4 月、「理事会運営内規」を 6 月、「電気学会褒賞規程」を 9 月（10 月号本会記事参照）、また「学会活動推進員および連絡幹事内規」を 9 月に改正した。

4. 功績者の表彰

51 年 5 月 29 日第 64 回通常総会において、次の諸君に賞状、賞牌および賞金を贈呈した。

電気学会功績賞 高木利夫君
電力賞（福田節雄賞付）

河村達雄君
同（福田節雄賞付）

丸山賢三郎君

電気学術振興賞

進歩賞（福田節雄賞付）

五藤員雄君・樋口紀雄君
三入利一君

同 佐藤聰英君・鈴木英男君
井守克己君

同 田畑稔雄君・古戸義雄君
岩田善輔君

同 高梨 貢君・専田 禎君
小島宗次君・小沢 淳君

同 谷 辰夫君・沢田慎治君
堀米 孝君

同 山内広志君・岡田雅留君
不破 勝君

同 依田文吉君・加藤直義君
池田忠磨君

論文賞（福田節雄賞付）

河村達雄君・伊坂勝生君

同 雨谷昭弘君・中川正己君
岩本国三君

同 稲葉次紀君

同 上之園親佐君・岡田隆生君・高 博君

同 長坂長彦君・篠原勝次君
同 松葉博則君・川井栄一君
著作賞(福田節雄賞付)

宮入庄太君

5. 桜井資金による海外派遣者

昭和51年度中に開催された電力関係国際会議に、桜井資金により派遣された出席者は次のとおりである。

田村康男君(早稲田大学)第26回 CIGRE 大会

竹田昭平君(電総研)第9回核融合技術に関するシンポジウム

6. 大会

51年度本会全国大会は、4月1日から3日間にわたって東京電機大学に開催され、51年日連合大会は10月7日から3日間にわたり、日本電子工学院にて行なわれた。東京支部以外の各支部においては、10月から11月にかけて、それぞれ支部大会を開催した。発表された講演数は次の表のとおりで、これらへの参加者数は延10,000名に達している。

	50年度	51年度	増 減
全 国 大 会 ⁽¹⁾	1,562	1,274	-288
連 合 大 会 ⁽²⁾	300	340	+40
関 西 支 部 大 会	500	379	-121
九 州 "	448	282	-166
東 北 "	248	286	+38
東 海 "	272	338	+66
中 国 "	160	170	+10
北 海 道 "	181	219	+38
北 陸 "	138	146	+8
四 国 "	140	123	-17
合 計	3,949	3,557	-392

(1) 全国大会では、以上のほか、特別講演2件、シンポジウム講演12課題があった。

(2) 連合大会はシンポジウム、パネル討論等47課題を行った。

(3) 東京支部は、昨年にならい大会を中止したが、他の支部は全国大会に準じた方式で電気関係学会各支部と共催した。

7. 講演会・講習会・見学会

本期間には、154回を開催し、昨年の155回に比べ1回減少した。参加者概数は11,000人であった。

	講演会	講習会	見学会	合計
本 部	1	—	—	1
東 京 支 部	8	3	5	16
茨 城 支 部	2	—	2	4
新 潟 地 区	2	—	—	2
関 西 支 部	20	5	5	30
九 州 "	9	2	—	11
東 北 "	18	—	—	18
東 海 "	16	3	2	21
中 国 "	14	1	3	18
北 海 道 "	11	2	2	15
北 陸 "	7	1	1	9
四 国 "	10	—	—	10
合 計	117	17	20	154

注：東京支部には「東京支部の集い」(特別講演)1回、関西支部には、准員および学生員のための定期講演会13回、東北支部には、地方講演会2回、東海支部には教育工学シンポジウム5回を含む。

8. 雑誌・論文誌

本期間中における雑誌と論文誌を次のごとく発行した。

雑誌の総ページ数は1,998ページで前期より6ページの増となった。論文誌の総ページ数は1,555ページで前期より100ページの増であった。

雑 誌

巻・号	年・月	発行年月日	本文ページ数	広告ページ数
96・4	51・4	51・5・7	116.5	33.5
5	5	6・4	146.5	51.5
6	6	7・5	126	42
7	7	8・4	137.5	42.5
8	8	9・6	114.5	49.5
9	9	10・6	114.5	57.5
10	10	11・4	106.5	45.5
11	11	12・6	144.5	51.5
12	12	52・1・12	148	42
97・1	52・1	2・4	108	38
2	2	3・5	94.5	42.5
3	3	4・5	105	40
合 計			1,462	536

論文誌

巻・分冊・号	年・月	発行年月日	本文ページ数	広告ページ数
96・A・4	51・4	51・5・8	53	1
B・4	"	5・8	55	2
C・4	"	5・8	24	2
96・A・5	51・5	51・6・4	48	1
B・5	"	6・4	47	1
C・5	"	6・4	23	2
96・A・6	51・6	51・7・5	50	1
B・6	"	7・5	50	2
C・6	"	7・5	23	2
96・A・7	51・7	51・8・5	54	1
B・7	"	8・5	52	1
C・7	"	8・5	24	1
96・A・8	51・8	51・9・6	48	1
B・8	"	9・6	51	1
C・8	"	9・6	22	2
96・A・9	51・9	51・10・4	52	1
B・9	"	10・4	51	1
C・9	"	10・4	24	1
96・A・10	51・10	51・11・4	53	1
B・10	"	11・4	55	2
C・10	"	11・4	22	2
96・A・11	51・11	51・12・6	56	1
B・11	"	12・6	54	1
C・11	"	12・6	24	2
96・A・12	51・12	52・1・12	53	1
B・12	"	1・12	48	1
C・12	"	1・12	24	2
97・A・1	52・1	52・2・5	49	1
B・1	"	2・5	51	1
C・1/2	52・1/2	2・5	18	2
97・A・2	52・2	52・3・5	55	1
B・2	"	3・5	56	2
97・A・3	52・3	52・4・5	55	1
B・3	"	4・5	58	2
C・3	"	4・5	24	2
合 計			1,506	49

雑誌内容

内 容	前 期	本 期
随 想・論 説	30	19
講 演	22	27
技 術 総 説	16	0
特 集	179	164
小 特 集	34	219
解 説	195	122
ミ ニ 解 説	72	26
討 議 会・座 談 会	16	13
技 術 レ ポー ト	5	2
学 生 欄	22	9
学 界 時 報	224	236
特 許 解 説	0	0
ニ ュ ー ス	41	39
本 会・調 査 委 員 会 記 事	121	117
論 文 概 要	70	72
著 者 紹 介	73	64
目 次・会 告	273	254
巻 目 次	28	29
その他(表紙12を含む)	52.5	50
小 計	1,473.5	1,462

広 告	518.5	536
合 計	1,992	1,998

9. Electrical Engineering in Japan

本会論文英訳誌 (Electrical Engineering in Japan, アメリカ Scripta Publishing Co. 出版) は本期間中 4 冊 (Vol. 95, No. 3, 1975~Vol. 95, No. 6, 1975) 発行された。

10. 技術報告

本期間には次の 16 冊を発行した。

部	号	件	ページ	発行年月日
I	114	3	63	51- 7
	115	2	36	51-11
	116	2	37	52- 2
II	43	1	46	51- 4
	44	1	42	51- 6
	45	1	100	51- 9
	46	1	66	51- 7
	47	1	42	51- 9
	48	1	78	51-10
	49	1	58	51- 8
	50	1	65	51-12
	51	1	66	51-12
	52	1	82	51-12
	53	1	109	52- 1
	54	1	55	52- 2
	55	1	41	52- 3

I 部

114号 高性能容量形分圧器の開発, 電磁誘導しゃへいケーブルのしゃへい係数の工場測定方法に関する方法, 直流機試験法

115号 乾式変圧器の運転指針について, わが国における電力用並列コンデンサの設置状況, 稼動状況および無効電力配分状況に関する調査結果

116号 長ギャップ放電の測定と実験技術の進歩, 試験用変圧器の使用上の問題点と対策

II 部

43号 絶縁材料の部分放電 (コロナ) による劣化 (IV)

44号 けい素鋼板の外部応力による磁気特性の変化

45号 公害対策電気技術専門委員会報告

46号 しゃ断器の試験法

47号 V-t 特性からみた 500 kV 油入変圧器の交流絶縁試験の検討

48号 使用状態と試験条件に関する検討

49号 500 kV 系統の過電圧特性

50号 電気系学部学生実験に関する調査報告

51号 製鉄工業におけるリミットスイッチの耐環境性と使用状況についての調査

52号 磁気応用の現状と将来

53号 直流送電系統の特性解析手法とその現状

54号 列車の自動運転における諸問題

55号 塩霧法による汚損試験方法の検討

11. 出版

電気規格調査会標準規格 (JEC)

JEC-148 (1976) 電気絶縁材料の絶縁抵抗試験方法通則

JEC-173 (1976) 電力線搬送用結合コンデンサ

JEC-181 (1975) 交流しゃ断器

JEC-185 (1976) 電力線搬送用結合フィルタ

JEC-196 (1975) 断路器

新刊発行 (2点)

チョッパ制御ハンドブック (6月)

パブル技術ハンドブック (4月)

電気工学年報 (昭和 50, 51 年度版) (12月)

重版 (2点)

絶縁試験法ハンドブック (7月)

工場配電 (7月)

12. 図書室

本期間中の図書室 (東京理科大学付属図書館野田分館) の利用状況は次の通りである。

	前 期	本 期
閲 覧 者 数	27 名	35 名
複写申込者数	100 名	132 名
複写申込件数	251 件	526 件
複 写 枚 数	1,440 枚	2,404 枚

13. 電気規格調査会

1. JEC の制定および改訂

〔制定〕

JEC-197 耐熱アルミ合金電線 (51-10)

JEC-198 鋼心イ号アルミ合金より線用接続管 (51-10)

JEC-199 鋼心耐熱アルミ合金より線用接続管 (51-10)

〔改訂〕

JEC-74 イ号アルミ合金電線 (51-10)……1964 年版の改訂

JEC-130 アルミ電線 (51-10)……1963 年版の改訂

JEC-146 回転電気機械一般 (51-12)……1960 年版の改訂

JEC-166 鋼心アルミより線用接続管 (51-10)……1964 年版の改訂

JEC-167 硬アルミより線用接続管 (51-10)……1965 年版の改訂

JEC-173 電力線搬送用結合コンデンサ (51-4)……1968 年版の改訂

JEC-179 電力線搬送用ブロッキングコイル (ライントラップ) (51-4)……1967 年版の改訂

JEC-185 電力線搬送用結合フィルタ (51-4)……1971 年版の改訂

2. 調査を終了した項目

(電気用語標準特別委員会)

1. 専門用語集「静止電力変換装置」の改訂

2. 専門用語集「電気鉄道」の改訂

3. 専門用語集「照明」の制定
(同期機標準特別委員会)

1. JEC-114 同期機(規格本文の第3読会案)

(避雷器標準特別委員会)

1. JEC-156 避雷器(第1読会案)

(変換装置標準特別委員会)

1. JEC-178 半導体整流装置(その2)(見直し)

2. JEC-188 サイリスタ変換装置(見直し)

(電力ヒューズ標準特別委員会)

1. JEC-175 電力ヒューズ(改訂案)

(がいし標準特別委員会)

1. JEC 案-避雷器の汚損試験方法

(絶縁材料耐アーク性試験方法標準特別委員会)

1. JEC-149 固体絶縁材料の商用周波数による高電圧小電流耐アーク性試験方法通則(改訂案)

(アルミ電線標準特別委員会)

1. JEC-74 イ号アルミ合金電線(改訂案)

2. JEC-130 アルミ電線(改訂案)

3. JEC-166 鋼心アルミより線用接続管(改訂案)

4. JEC-167 硬アルミより線用接続管(改訂案)

5. JEC-197 耐熱アルミ合金電線(制定案)

6. JEC-198 鋼心イ号アルミ合金より線用接続管(制定案)

7. JEC-199 鋼心耐熱アルミ合金より線用接続管(制定案)

3. IEC 文書審議

本年度の審議状況は、下記のと

おりである。

委員会名		C O S 文書文書
TC1	用語	9 5
TC2	回転機	1 6
SC2A	タービン発電機	— 3
SC2D	損失および効率	— —
SC2G	同期機定数	— —
TC3	図式シンボル	1 —
SC3A	ダイアグラム用図記号	6 17
SC3B	ダイアグラム、チャート、テーブル	— 2
SC3C	装置用図記号	5 2
TC4	水車	1 —
TC7	アルミニウム	— 3
TC8	標準電圧・周波数	2 —
TC9	輸送用電気設備	— 4
TC10	絶縁油	1 —
SC10A	鉱物系絶縁油	2 14
SC10B	合成絶縁油	4 1
SC10C	気体絶縁油	— 1
TC11	架空線路	— 1
TC13	計測器	— 1
SC13A	積算計器	— 1
SC13B	記録計器	— 4
TC14	変圧器	1 —
SC14B	負荷時タップ切替器	— —
SC14C	リアクトル	— —
SC14D	小形特殊電力変圧器	— —
TC15	絶縁材料	— 2
SC15A	短時間試験	1 1
SC15B	耐久試験	1 3
SC15C	仕様	6 13
TC16	端子記号	— 2
TC17	スイッチギヤ	— 4
SC17A	高圧用スイッチギヤ	2 6
TC20	電力ケーブル	1 2
SC20A	高圧ケーブル	2 9
SC20B	低圧ケーブル	1 7
TC22	変換装置	— —
SC22B	半導体変換装置	1 2
SC22D	電鉄用単相変換装置	1 —
SC22E	電子制御直流電源	— —
SC22F	高圧直流送電用変換装置	— —
TC25	量・単位および文字記号	— 1
TC27	電気加熱	1 6
TC28	絶縁協調	— —
SC28A	低圧機器の絶縁協調	— 1
TC32	ヒューズ	— 1
SC32A	高圧ヒューズ	2 7
SC32B	低圧ヒューズ	3 —
SC32C	ミニアチュアヒューズ	— 3
TC33	電力用コンデンサ	— —
TC36	がいし	— 1
SC36A	ブッシング	— —

SC36B	架空線用がいし	3 4
SC36C	変電所用がいし	2 1
TC37	避雷器	— —
TC38	計器用変成器	1 6
TC41	保護継電器	— 1
SC41A	検出継電器	— —
SC41B	補助継電器	— 2
TC42	高電圧試験	1 1
TC57	ライントラップ	— 3
TC58	高導電材料の測定方法	— —
TC63	絶縁方式	2 2
TC66	電子測定装置	3 4
SC66A	ゼネレータ	— 1
SC66B	オシロスコープ	— 1
SC66C	ブリッジおよびメータ	— —
TC68	磁性合金および磁性鋼	— 2
TC73	短絡電流とその熱的・機械的影響	— 3
TC77	電気機器(ネットワークを含む)間の電気磁気的相互交換性	— 1
TC78	活線作業用工具	— —
計		67 168

4. 現在調査中の項目

(電気用語標準特別委員会)

1. 学術用語集増訂案

2. 専門用語集選定方針

3. 専門用語集「電気計測」

4. 専門用語集「絶縁協調・高電圧試験」

5. 専門用語集「電力用開閉装置」

6. 専門用語集「放射線」(改訂案)

(同期機標準特別委員会)

1. JEC-114 同期機(試験法の第3読会案)

(誘導機標準特別委員会)

1. JEC-37 誘導機(改訂案)

(直流機標準特別委員会)

1. JEC-54 直流機(改訂案)

(静止誘導機器標準特別委員会)

1. JEC-168 変圧器(改訂案)

(避雷器標準特別委員会)

1. JEC 案-汚損試験法及び定格汚損区分の取扱い

2. 配電用避雷器の取扱い

(保護継電器標準特別委員会)

1. JEC-174 電力用保護継電

- 器 (改訂案)
2. JEC-補助継電器
(変換装置標準特別委員会)
1. JEC-自励式逆変換装置
 2. JEC-直流電動機駆動用サイリスタ変換装置
(しゃ断器標準特別委員会)
 1. JEC-160 気中しゃ断器 (改訂案)
(水車標準特別委員会)
 1. JEC-157 水車の効率試験方法 (改訂案)
(がいし標準特別委員会)
 1. JEC-下ひだ付きステーションポストがいし
(電力用通信設備標準特別委員会)
 1. JEC-電力線搬送電話端局装置
(絶縁試験法標準特別委員会)
 1. JEC-170 交流電圧絶縁試験一般 (改訂案)
 2. JEC-172 衝撃電圧・電流測定法 (改訂案)
(送電用鉄塔標準特別委員会)
 1. JEC-127 送電用鉄塔設計標準 (改訂案)
 2. JEC-128 送電用鉄柱設計標準 (改訂案)
 3. JEC-129 送電用コンクリート柱設計施工標準 (改訂案)
 4. JEC-144 電力線無線通信鉄塔・鉄柱設計標準 (改訂案)
(絶縁材料誘電正接および誘電率試験方法標準特別委員会)
 1. JEC-150 絶縁材料誘電正接および誘電率試験方法通則 (改訂案)
(電鉄用機器標準特別委員会)
 1. JEC-122 電気鉄道車両用主電動機 (改訂案)
 2. JEC-132 電気鉄道車両用補助回転機 (改訂案)
14. 調査研究委員会
1. 新設した委員会
(1) 物性理論教育調査専門委員

- 会 (51-5)
- (2) 磁気記録材料調査専門委員会 (51-5)
 - (3) 工場の総括制御調査専門委員会 (51-5)
 - (4) 電気車の運転性能調査専門委員会 (51-9)
 - (5) 交流可変速駆動方式調査専門委員会 (51-9)
 - (6) 生体制御機構とその応用調査専門委員会 (51-9)
 - (7) 環境電磁工学研究専門委員会 (51-3)
 - (8) 鉄心材料調査専門委員会 (51-3)
 - (9) 電子回路機能と技術調査専門委員会 (51-3)
 - (10) 有限要素法による電力機器の電磁界解析法調査専門委員会 (51-3)
 - (11) 高電圧試験常置専門委員会霧中汚損試験分科会 (51-3)
2. 解散した委員会
- (1) 線形システム理論教育調査専門委員会 (48-5~51-5)
 - (2) 知能ロボット調査専門委員会 (48-5~51-5)
 - (3) き電回路の保護方式調査専門委員会 (48-9~51-9)
 - (4) 超高性能磁石調査専門委員会 (49-4~51-3)
 - (5) 標準電子回路常置専門委員会 (37-10~51-3)
 - (6) 電子回路研究専門委員会 (45-10~51-3)
 - (7) 高電圧試験常置専門委員会直流汚損試験分科会 (49-4~51-3)
3. 調査を終了した項目
- 【教育研究】
(線形システム理論教育調査専門委員会)
1. システム理論教育の現状調査とその改善 (技報予定)
- 【電気物理】
(放電常置専門委員会)

1. 長ギャップ放電の測定と実験技術 (技報 I 部 116 号)
 2. SF₆ ガス中における絶縁破壊特性 (技報 I 部 118 号)
- 【電気材料】
(金属材料常置専門委員会)
1. 発電用金属材料 (研究会資料 MR-77-1~5)
(絶縁材料耐熱性試験法常置専門委員会)
 1. 短時間耐熱性試験予備試験——温度標準物質を用いた使用熱分析装置の検定 (技報 I 部 118 号)
 2. 短時間耐熱性試験予備試験——ワニス塗膜の熱分析
(超高性能磁石調査専門委員会)
 1. 希土類コバルト磁石の磁気特性、測定方法、応用用途
- 【電子回路】
(電子回路部品常置専門委員会)
1. 回路部品の高信頼化技術 (技報予定)
(標準電子回路常置専門委員会)
 1. IC 化アナログ電圧比較回路 (技報予定)
 2. 対数増幅器 (技報予定)
- 【電子装置】
(半導体デバイス常置専門委員会)
1. 集積回路の製造技術 (技報予定)
(オプトエレクトロニクス常置専門委員会)
 1. オプトエレクトロニクス分野全般の研究と開発の状況調査 (電学誌昭和 51 年 12 月号に、オプトエレクトロニクス小特集を発表)
(メモリ常置専門委員会)
 1. メモリ技術の現状と応用形態 (技報予定)
- 【電気機器】
(同期機常置専門委員会)
1. 水車発電 (電動) 機基礎の設計法 (技報予定)
 2. 同期電動機始動特性試験法

要綱 (技報予定)

(誘導機常置専門委員会)

1. 誘導電導機の負荷時騒音 (技報予定)

(変圧器常置専門委員会)

1. 試験用変圧器の使用上の問題点と対策 (技報 I 部 116 号)

(避雷器常置専門委員会)

1. 避雷器の動作責務に関する最近の諸問題 (技報予定)

(整流器常置専門委員会)

1. 静止電力変換装置用語 (専門用語集の改訂版として出版予定)

(電力用コンデンサ常置専門委員会)

1. 電力用コンデンサの設置状況・稼働状況調査 (技報 I 部 115 号)

(超電導機器常置専門委員会)

1. 同期機の超電導化 (技報予定)

【電気鉄道】

(き電回路の保護方式調査専門委員会)

1. 直流方式および交流方式電気鉄道のき電回路保護に関する設備実態の調査 (技報予定)

【電気化学・電熱】

(化学・電気エネルギー変換常置専門委員会)

1. 電力貯蔵用二次電池 (技報予定)

【原子力】

(原子力計測常置専門委員会)

1. 放射線用語 (専門用語集の改訂版として出版予定)

【電力】

(発電常置専門委員会)

1. 水力発電所の設備障害とその分析 (技報予定)

4. 調査中の項目

【教育研究】

(大学院教育調査専門委員会)

1. 大学院教育における問題点 (材料・デバイス実験教育調査専門委員会)

門委員会)

1. 大学学部における材料・デバイス実験教育

(物性理論教育調査専門委員会)

1. 物性理論に関する講義の現況調査
2. モデルカリキュラムの作成

【電気物理】

(放電常置専門委員会)

1. SF_6 ガス中の支持絶縁物における沿面放電

(電磁界理常置専門委員会)

1. 電磁界理論の基本的問題 (クライオエレクトロニクス常置専門委員会)

1. クライオエレクトロニクスに関する内外の研究、技術動向の調査とエバリュエーション

【電気測定】

(トレーサビリティ常置専門委員会)

1. 計測管理のチェック方式
2. 産業計測技術者の訓練
3. トレーサビリティの経済性

(MF 帯計測調査専門委員会)

1. MF 帯電気計測の実状および問題点

【電気材料】

(絶縁材料常置専門委員会)

1. 重要絶縁技術課題の調査

(金属材料常置専門委員会)

1. 送変配電用金属材料

(磁性材料常置専門委員会)

1. 単板磁気試験法
2. けい素鋼板の使用上の諸問題

(電子材料常置専門委員会)

1. オプトエレクトロニクス材料
2. エネルギー変換用材料
3. 超 LSI 技術

(絶縁材料耐熱性試験法常置専門委員会)

1. 耐熱性試験結果に影響する因子の解明

2. 短時間試験法の検討

(絶縁材料コロナ劣化常置専門委員会)

1. 微小ボイドによる電圧劣化、破壊
2. 広範囲にわたる $V-t$ 特性の解析

(絶縁材料耐電界性常置専門委員会)

1. 水トリー及び直流、衝撃電圧によるトリー

(絶縁材料放射線試験調査専門委員会)

1. 絶縁材料放射線試験法
2. 絶縁材料の耐放射線性 (放射線劣化)

(バブルメモリ材料調査専門委員会)

1. 磁気バブルメモリ・材料の工業化に関する諸問題

(磁気記録材料調査専門委員会)

1. 磁気記録媒体材料の問題点 (絶縁材料耐トラッキング性試験法特別専門委員会)

1. IEC 試験法における試験結果のバラツキの検討

【電子回路】

(電子回路部品常置専門委員会)

1. IC 化時代における回路部品の動向

(集積回路常置専門委員会)

1. CAD
2. IIL
3. ドライブプロセス

(エレクトロメカニカル機能部品常置専門委員会)

1. UHF, VHF 帯のエレクトロメカニカル機能部品
2. 民生用 (テレビ, ラジオ等) のエレクトロメカニカル機能部品

(高安定周波数発生回路調査専門委員会)

1. 高安定周波数発生回路の現状

【電子装置】

(真空電子装置常置専門委員会)

1. 電子ビーム（イオン源を含む）を応用した装置
2. 新形電子管

(電子技術常置専門委員会)

1. 最近のカラーブラウン管の動向

(半導体デバイス常置専門委員会)

1. III-V 族間化合物半導体製造技術

(高電力半導体素子常置専門委員会)

1. 高速サイリスタの動向

(レーザ常置専門委員会)

1. 各種レーザの技術開発
2. レーザ加工
3. レーザによる同位体分離

【電気通信】

(人工雑音等対策調査専門委員会)

1. 人工雑音、反射電波等による受信障害防止対策

【電気機器】

(同期機常置専門委員会)

1. 界磁電流算定法

(誘導機常置専門委員会)

1. サージ耐量
2. 特性算定法

(直流機常置専門委員会)

1. 電機子回路インダクタンス
2. サイリスタ駆動の問題点

(変圧器常置専門委員会)

1. 変圧器の三次（安定）巻線

(整流器常置専門委員会)

1. 電力変換装置による無効電力の処理

(しゃ断器常置専門委員会)

1. しゃ断器の適用法

(ヒューズ常置専門委員会)

1. 限流ヒューズの直流動作に関する研究

2. 高圧カットアウトの現状調査

(電力用コンデンサ常置専門委員会)

1. 電力用コンデンサの設置状況、稼働状況調査

(超電導機器常置専門委員会)

1. 最近の超電導マグネット技術

(制御機器常置専門委員会)

1. PLC の技術動向
2. 電磁継電器の品質仕様
3. 外来雑音による誤動作とその対策

(磁気応用常置専門委員会)

1. アモルファス磁心の応用

【電気鉄道】

(電気鉄道における自動検測調査専門委員会)

1. 電気鉄道における自動検測（電気車の運転性能調査専門委員会）

1. 電気車の運転性能の評価および駆動系の仕様決定方法

【電気化学・電熱】

(応用電子化学常置専門委員会)

1. LSI 製造に関する信頼性の問題点と化学プロセスとの関連性

【電力応用】

(製鉄工業常置専門委員会)

1. 製鉄工業における電気技術の動向

(公害対策電気技術常置専門委員会)

1. オゾナイザ
2. HGMS
3. 公害計測

(建築電気設備常置専門委員会)

1. 建築設備の電子計算機による中央管制システム

(交流可変速駆動方式調査専門委員会)

1. 各種交流可変速駆動方式の実情調査・分類

【原子力】

(原子力計測常置専門委員会)

1. 高分解能スペクトル測定技術

2. ポジションカウンターとその応用技術

(原子力発電所制御常置専門委員会)

会)

1. 軽水炉発電所の運転制御
2. 炉心管理および運転計画の最適化

(MHD 発電常置専門委員会)

1. MHD 発電技術

(核融合発電常置専門委員会)

1. 核融合炉安全性の予備的検討

【電力】

(発電常置専門委員会)

1. 水車およびポンプ水車の摩耗、壊食

(送電常置専門委員会)

1. 架空送電線のギャロッピング

2. 架空送電技術

(配電常置専門委員会)

1. 高圧配電線における波形歪（変電常置専門委員会）

1. 500 kV 変電所の運転保守（給電常置専門委員会）

1. 系統電圧の安定維持対策

(通信常置専門委員会)

1. 電力用情報伝送機器の環境仕様

2. 高速度符号伝送基準

(直流送電常置専門委員会)

1. 直流送電の活用
2. 直流送電の用語解説

(工場配電常置専門委員会)

1. 電気機器の耐震性と対策

2. 工場電気設備建設マニュアル

(高電圧試験常置専門委員会)

1. 油中ギャップの交流 $V-t$ 特性

2. 変電所の統計的耐雷設計

3. がいしの直流汚損試験方法

4. 直流内部絶縁に関する共同実験

【オートメーション】

(マイクロプロセッサ調査専門委員会)

1. マイクロプロセッサの構成

と応用技術

(工場の総括制御調査専門委員会)

1. 工場の総括制御・システム構成

2. 共通の手法の効果

(生体制御機構とその応用調査専門委員会)

1. 生体制御機構とその応用

【情報処理】

(産業環境システム調査専門委員会)

1. 産業環境システムの内外の調査

5. 研究会

(昭和51年4月1日～昭和52年3月31日)

研究会名	開催回数	発表論文数	資料予約数
教育研究技術	1	2	97
回路とシステム理論*	10	148	—
電気音響*	12	71	—
電気放電	6	63	262
電磁界理論	6	73	108
プラズマ	5	37	124
電子計測	5	37	122
電子回路	3	32	117
電子装置	13	144	113
回転機器	2	11	190
静止機器	2	15	160
開閉保護装置	2	8	129
制御変換装置	2	14	211
電気応用	4	31	141
電力技術	2	10	222
光源・関連装置	3	10	100
視覚情報	2	10	106
電気鉄道	1	3	78
絶縁材料	9	73	328
金属材料	1	5	129
磁性材料	7	52	148
電子材料	1	7	84
電気化学・電線	0	0	133
電気化学・電熱	2	16	100
応用電子化学	1	10	24
電力応用	7	21	157
製鉄工業	1	4	65
システム制御	6	36	181
原子力	1	4	86
情報処理	11	48	196
計	128	995	3,911
前年度	116	890	3,928

(備考) *印の研究会は、電子通信学会と共同設置

15. 国際会議

IEC

第41回大会は、1976年5月17

日より29日までフランスのニース市で開催された。当会の分担する委員会としては、TC1用語、TC9輸送用電気設備、SC14D小形特殊変圧器、TC16端子記号、TC28絶縁協調およびSC28A、SC32C ミニアチュアヒューズ、TC33電力用コンデンサ、SC36A 絶縁ブッシング、TC38計器用変圧器、TC41継電器およびSC41A・Bが開催され、北山敏和(国鉄、TC9)、山屋貴嗣(東芝、TC9)、椎橋宏次(三王産業、SC32C)、宇野家正(沖電気、TC41、SC41A・B)、蔵部弘敏(日立、TC41、SC41A・B)の諸君が代表として出席された。

また、大会以外に開催されたTCおよびSCに、下記の諸君が出席された。

(1) 6月7日～10日、Torontoで開催されたTC15(絶縁材料)およびSC15A・Bに松葉博則君(古河電工)。

(2) 9月20日～25日、Warsawで開催されたTC13(計測器)およびSC13A・Bに楠井昭二君(電気計器検)。

(3) 9月27日～10月1日、Bolognaで開催されたSC10A(鉱物系絶縁油)、SC10B(合成絶縁油)に石飛正巳君(大日本電線)。

(4) 10月4日～9日、Osloで開催されたTC20(電力ケーブル)およびSC20A・Bに津元光男君(藤倉電線)ならびに横田章宏君(古河電工)。

(5) 10月12日～20日、Helsinkiで開催されたTC66(電子測定装置)およびSC66A・Bに大森俊一君(東京理科大)ならびに池隆清君(日本無線)。

(6) 11月8日～12日、Warsawで開催されたTC36(がいし)およびSC36B・Cに森田健

児君(日本碍子)。

CIGRE

第26回大会は、1976年8月25日より9月4日まで、パリのUNESCO会議場で開催された。61か国から2,058名が参加し、わが国からは下記34名が出席して7編の大会論文を提出した。

会議は、グループ11:回転機、12:変圧器、13:開閉装置、14:直流連系、15:絶縁材料、21:高電圧ケーブル、22:架空線路、23:変電所、31:系統計画、32:系統運転、33:過電圧と絶縁協調、34:保護、35:電力通信、36:障害の14グループにわかれて発表・討論が行なわれた。各グループ出席者は、つぎのとおりである。

氏名	出席グループ
佐波 正一(東京芝浦電気)	理事会
古新居 憲(東京芝浦電気)	12
野原 真一(東京芝浦電気)	11
坂田 一臣(東京芝浦電気)	13, 23
栗田健太郎(日立製作所)	12, 14
遠藤 奎将(日立製作所)	15
田村 昌興(日立製作所)	13, 23, 33
永井 信夫(三菱電機)	33
新田 東平(三菱電機)	15
山内 才胤(三菱電機)	35
小島 啓示(住友電工)	21
吉田 泰久(住友電工)	22
池谷 隆夫(古河電工)	21, 22
永野 宏郎(日立電線)	15, 21
金子 隆治(大日本電線)	21
林 耕一(日本シーメンス)	36
太田 昭吾(昭電)	33
山田 直平(東京理科大学)	理事会
鶴見 策郎(東京理科大学)	33
関根 泰次(東京大学)	31
河村 達雄(東京大学)	12, 33
宮地 巖(名古屋大学)	13
犬石 嘉雄(大阪大学)	15, 21
田村 康男(早稲田大学)	32, 34
中野 義映(幾徳工業大学)	13
宮崎 邦夫(日本国有鉄道)	23, 31, 32, 34, 36
上之蘭 博(電力中研)	11, 32
坪井 昭(電力中研)	34
富山 順二(超高研)	13
大石 宏(海外電力調査会)	35, 36
皆川 保(東北電力)	32
棚川 久(関西電力)	23
長谷川岩男(中国電力)	11, 32
竹之内達也(電源開発)	22, 31

UIE

第8回 UIE 大会は、1976年10月11日から16日までの間、ベルギーのリエージュで開催された。30 か国から 662 名が参加し、わが国からは下記 13 名が参加し、9 編の大会論文を提出した。

野田 浩(大同製鋼)、安藤政夫(チッソエンジニア)、木村嘉孝(昭和電工)、三国幸広(東京芝浦電気)、吉田 昭(中部電力)、太田徳二(富士電機)、室谷金義(日新電機)、市川真人(名古屋大学)、田中幸男(国際電工)、小貫 章(岡山理大)、岡崎時春(東京芝浦電気)、橋本安雄(関西電力)、武田三州男(昭和電工)

16. 電気学会通信教育会

1. 受講生の概況

当年度内新入受講生は、大学講座 256 名、工高講座 333 名また、修了者および除籍・その他は、大学講座 244 名、工高講座 149 名であって、期末現在数は、大学講座 1,686 名、工高講座 1,399 名で、総数 3,085 名である。(課程別内訳は、次のとおり。)

大 学 講 座					
講 座 名	入学	修了	除籍	その他	受講者数
大学講座・基礎	電気理論	148	37	105	854
	電気計測	25	10	22	188
	電気機器	23	6	15	153
	送配電	39	14	10	158
	電気応用	15	2	6	79
	電気法規	1	2	5	39
	電気理論				6
大学講座・専門	電気計測		2	4	48
	電気機器				18
	発電工学				24
	電気物性材料	4	2		26
	電気鉄道		1	1	12
	電気応用	1			81
	小 計	256	76	168	1,686

工 高 講 座					
講 座 名	入学	修了	除籍	その他	受講者数
電気理論	161	23	45		721
電気計測	45	12	5		131
送配電	8	1	3		49
電気法規	6	1	4		45
電気応用	75	18	5		219
自動制御工学	38	10	22		234
小 計	333	65	84		1,399
合 計	589	141	252		3,085

注：除籍は 48 年前期の受講者を整理

2. 図書の出版

初版図書 3 点、3,500 部、重版図書 45 点、85,644 部、検定教科書 12 点 24,600 部、合計 60 点 113,744 部

2.1 初版図書 3 点

(1) 大・基礎電子工学(改) 1,500 部

(2) 大・電力発生工学 1,000 部

(3) 大・電気鉄道(改) 1,000 部

2.2 重版図書

書 名	版 数	部 数
1. 電気磁気学	(26)	3,017
	(27)	3,032
2. 電気回路論	(17)	3,000
	(18)	7,000
3. 過渡現象論	(63)	500
	(64)	1,000
4. 電離気体論	(6)	500
5. 誘電体現象論	(3)	500
6. 放射線工学	(2)	500
7. 電気計測器	(10)	700
8. 電気応用計測	(4)	600
9. 電気測定法	(5)	500
10. 測定値統計処理	(4)	500
	(5)	1,000
11. 電機設計概論	(13)	500
	(14)	1,500
12. 電気機器工学 I	(20)	1,000
	(21)	1,500
	(22)	2,500
13. 電気機器工学 II	(17)	516
	(18)	1,022
	(19)	2,033
14. 直流機(各論 I)	(5)	500
15. 水力発電	(7)	600
16. 原子力発電	(4)	600
17. 火力発電	(10)	500
	(11)	700
18. 送電工学	(20)	1,500
19. 配電・屋内配線	(9)	600
20. 電気材料	(42)	2,031

21. 高電圧工学	(9)	1,500
	(10)	1,000
22. 電熱工学	(7)	1,000
	(8)	1,000
23. 照明工学	(26)	1,000
24. 電動力応用工学	(6)	700
25. 電気化学(改)	(2)	1,000
26. 電子計算機	(8)	1,000
27. 電子演算工学概論	(2)	500
28. 自動制御理論	(6)	700
	(7)	1,000
29. 専・基礎電磁気学	(18)	1,500
	(19)	4,000
30. 専・交流理論	(22)	1,000
	(23)	3,500
31. 専・回路網理論	(11)	500
	(12)	1,000
32. 専・電磁気計測	(24)	2,500
33. 専・工業計測	(5)	500
34. 専・電気機械工学	(13)	1,000
	(14)	1,000
	(15)	2,000
35. 専・電気機器設計	(3)	500
36. 専・発電電工学	(10)	1,500
	(11)	3,000
37. 専・電気応用	(5)	500
	(6)	1,000
38. 専・施設管理・法規	(5)	700
	(6)	700
39. 専・制御工学	(11)	1,000
40. 専・電子工学概論	(8)	511
	(9)	1,018
41. 高・実験(基・計)	(11)	1,022
	(12)	1,514
42. 高・実験(機・電力)	(9)	1,028
43. 高・電算機原理・構造	(9)	1,000
44. 情報処理		
システム入門	(3)	500
45. 電算機の		
プログラミング	(4)	500
46. 情報処理数学	(2)	800
計		85,644

2.3 高等学校工業科検定教科書(昭和52年度用)

1. 電気工学 I (上)	4,500
2. " (下)	4,600
3. 電気工学 II (上)	3,300
4. " (下)	3,200
5. 電子工学 I (上)	700
6. " (下)	700
7. 電子工学 II (上)	700
8. " (下)	700
9. 電子計算機	4,000
10. 電子計算機一般	500
11. 自動制御	700
12. 電気一般	1,000
計	24,600

3. 通信教育行事

(1) 編修委員会および指導委員会の活動状況

編修委員会では、同委員会の規則改正案、同運営要領案

を検討の上理事会に提出承認を受け、51年4月19日より施行された。また、新刊3点（基礎電子工学（改）、電力発生工学、電気鉄道（改））の発刊のほか、照明工学、電力用保護継電器両部門委員会の設置および委員の委嘱、一部部門委員会の取消し等を行なった。

指導委員会では、同委員会の規則改正案、同運営要領案を理事会の承認を受け51年5月10日より施行されたほか、文部大臣表彰候補者の選定、受講生の受講状況あるいは職業別年齢別等の調査、企業からの研修目的による受講増加に伴う対策の検討等を行った。

(2) 出版委員会（第二部会）の活動状況

通信教育会関係としては、重版60点93,500部の発行を決定したが、図書の売行と在庫状況を絶えず勘案しつつ出版を行うこととし、極力在庫の減少に努めた。その結果51年度末在庫は58,000部となり昨年度より約1,600部減少したが、在庫額は3,980万円（単価681円）となり昨年度（単価639円）より単価の上昇により約140万円の増額となった。なお、在庫額は総売上額1億3,600万円（約11万7,000部）に対し29%に相当する。また、52年度用として緊急を要するもの重版13点13,700部の発行を決定した。

(3) 文部大臣表彰式の開催等

第27回文部省認定社会通信教育修了者表彰式が昭和51年7月4日東京国立教育会館で開催され、文部大臣よ

り大学講座6名、高校講座5名、合計11名が表彰、受賞された。引続き午後より虎の門共済会館において電気学会会長（会長欠席のため廣瀬副会長代行）より賞状、賞品を贈呈した。

(4) 学献社との契約改訂

学会と学献社とは通信教育会発行図書（文部省検定済教科書を除く）の取次について、昭和44年3月31日付で成約していたが、周囲条件が変化し、実情にそぐわない点も多くなったので、これが改訂につき両者で種々検討の結果昭和52年2月1日付で新契約を締結した。すなわち両者の責任と義務を明確にし、支払条件に遅延の場合ペナルティ条項を設けるとともに契約の変更解除に対する取決めを明らかにし、契約違反の場合には学会が契約解除できることを明記した。

17. その他

本期間に下記の如き推薦を行った。

- (1) 日本学士院会員候補者の推薦
- (2) 文部省科学研究費等補助金の審査委員候補者の推薦
- (3) 日産学術研究助成候補者の推薦
- (4) 東レ科学技術研究助成候補者の推薦
- (5) 鹿島学術振興財団研究助成候補者の推薦

また、他の関係学術団体と共催または協賛した主なものは次の通りである。

- (1) IFIP 国際コンファレンス
- (2) システム工学基礎講義会
- (3) 第14回接着研究発表会

- (4) 第13回理工学における同位元素研究発表会
- (5) 第7回薄膜の表面物理セミナー
- (6) 第20回材料研究連合講演会
- (7) 第16回真空技術夏季大学
- (8) 第15回腐食防食に関する講習会
- (9) 講習会「レーザーが科学技術にもたらしたもの」
- (10) 第8回接点国際会議
- (11) 国際固体素子コンファレンス
- (12) 第32回高分子可能講座
- (13) 第20回材料研究連合講演会
- (14) 第8回応用磁気学術講演会
- (15) 第24回自動制御講習会（グラフ・ネットワーク手法とその応用）
- (16) アナログ IC 応用技術セミナー
- (17) 第7回画像コンファレンス
- (18) 第19回自動制御連合講演会
- (19) 第2回リモートセンシングシンポジウム
- (20) 構造物の耐風性に関する第4回シンポジウム
- (21) 第4回基礎講習会（マイクロコンピュータの基礎から応用まで）
- (22) 第14回高分子と水に関する講習会
- (23) 第12回腐食防食懇談会
- (24) 第25回自動制御講習会（新しいシーケンス制御）
- (25) 第15回原子力総合シンポジウム
- (26) 昭和52年電気記念日

18. 役員改選報告

会長一田中直治郎，副会長一岡村総吾，上之園親佐，総務理事一藤森和雄，会計理事一村山義夫，編修理事一有働宗幸，茅陽一，調査理事一栗田健太郎，監事一小島孝の諸君が52年5月の通常総会で任期となるので，改選の結果次の諸君が当選した。

会 長 宮地 巖(名 大)
副 会 長 宮入 庄太(東工大)
同 小池東一郎(北大)
総務理事 二木 一郎(東電)
会計理事 岩田 幸二(日立)
編修理事 真鍋 舜治(三菱電機)
同 山本 充義(東芝)
調査理事 穴原 良司(富士電機)
監 事 大嶋 幸一(日新電機)

投票総数は7,388通で，投票率は46%であった。

支部役員改選結果

支部役員半数改選の結果，次の諸君が当選した。(○印は本部評議員兼任者，※は支部長推薦支部評議員)

(1) 東京支部

支 部 長 松岡 実(東電)
庶務幹事 国崎 五介(東芝)
会計幹事 今村 元(三菱電機)
評 議 員 岩崎 克巳(東電)
同 上山 直彦(東芝)
同 大音 透(日立)
同 国府田哲夫(東電)
同 ○坂口 勉(国鉄)
同 ○田尻 利重(東電)
同 ○立山 直人(日立)
同 ○西村 文一(電源開発)
同 正田 英介(東大)
同 ○山田 重知(電力中研)
同 ※八島 英之(新潟大)

(2) 関西支部

支 部 長 飯田 孝三(関西電力)
庶務幹事 西村 寅雄(関西電力)
会計幹事 押山 宏(京都工芸繊維大)

評 議 員 ○大矢知俊雄(大阪変圧器)
同 ○岡部 淳悦(日新電機)
同 北森 輝明(松下電器産業)
同 木戸 正夫(大阪府立大)
同 喜利 元貞(島津製作所)
同 谷口 一郎(同志社大)
同 平木 昭夫(阪大)
同 ○前川 楨男(神戸大)

(3) 九州支部

支 部 長 安浦亀之助(九大)
庶務幹事 吉田欣二郎(九大)
会計幹事 三谷 幸祐(九州電力)
同 三島 重義(九州電力)
評 議 員 ○今崎 正秀(九工大)
同 楠岡 辰夫(電気化学工業)
同 渋谷見裕彦(安川電機)
同 富永 明(九大)
同 ○山口 純一(鹿児島大)

(4) 東北支部

支 部 長 松田 彰(東北電力)
庶務幹事 千葉 隆二(東北電力)
会計幹事 後藤 幸弘(東北大)
評 議 員 川田 謹一(北芝電機)
同 佐々木 貢(国鉄)
同 佐藤 益美(山形大)
同 ○※平 博(東北電力)
同 ○竹田 宏(東北大)
同 戸村 文夫(八戸工大)
同 成田 裕一(秋田大)

(5) 東海支部

支 部 長 上田 実(名大)
庶務幹事 坂野 宏雄(中部電力)
会計幹事 大橋 朝夫(名大)
評 議 員 ○池田 義一(中部工大)
同 稲垣 好胤(高岳製作所)
同 岩住 哲朗(名工大)
同 菅谷 肇(東海電気工事)
同 田中 輝男(日本碍子)
同 ○長沢 和男(中部電力)
同 藤田 勝見(明電舎)
同 ※高橋 宏(日本車輛)
同 ※林 憲一(愛知工大)

(6) 中国支部

支 部 長 江見 耕平(中国電力)
庶務幹事 依田 佳矩(広島工大)

会計幹事 池内 浩一(中国電力)
評 議 員 岩崎 出(広島通産局)
同 佐々木博司(広島大)
同 辻井 純郎(宇部興産)
同 ○橋崎 久矩(山口大)
同 ○美吹 隆吉(岡山大)
同 ※目黒 昭三(国鉄)

(7) 北海道支部

支 部 長 岡本 利雄(北海道電力)
庶務幹事 笠原 力(北海道電力)
会計幹事 相馬 高(北海道電力)
評 議 員 赤松 醇(新日鉄)
同 ○小川 雄一(北大)
同 大泉 源立(王子製紙)
同 神谷 裕司(北見工大)
同 藤野 博司(北海道電力)

(8) 北陸支部

庶務幹事 松村 文夫(金沢大)
会計幹事 八木 寛(富山大)
評 議 員 饗庭 貢(金沢工大)
同 奥村 茂二(北陸電力)
同 武田 文雄(富山工専)
同 ○三ツ松昭男(北陸電力)

(9) 四国支部

支 部 長 大森 言太(住友共同電力)
庶務幹事 宇佐美允享(住友共同電力)
会計幹事 品川 二郎(四国電力)
評 議 員 松田 二作(愛媛大)
同 松本 久男(新居浜高専)
同 水口 一(四国電力)
同 山崎慎之輔(住友ケミカルエンジニアリング)
同 ○横井 良秀(徳島大)

昭和 51 年度 会 計 報 告

(自昭和 51 年 4 月 1 日 至昭和 52 年 3 月 31 日)

(1) 公益会計・収益会計収支計算書

収 入 の 部 (単位: 円)

(斜体数字は項目の内訳)

科 目	公 益 会 計	収 益 会 計	合 計
会 費 収 入	85,600,115	95,364,834	180,964,949
正 員 会 費	37,226,359	86,861,504	124,087,863
准 員 会 費	0	3,335,636	3,335,636
学 生 会 費	0	438,625	438,625
入 身 会 費	608,600	0	608,600
終 身 持 取 金	0	464,725	464,725
雑 誌 ・ 論 文 誌 収 入	47,765,156	4,264,344	52,029,500
頒 布 収 入	0	49,807,049	49,807,049
図 書 収 入	0	23,255,864	23,255,864
調 査 布 収 入	0	26,551,185	26,551,185
合 資 料 収 入	0	26,878,146	26,878,146
雑 利 子 収 入	25,175,844	26,878,146	25,175,844
補 助 金 収 入	110,775,959	0	282,825,988
資 金 利 子 収 入	1,680,765	1,032,173	2,712,938
通 信 教 育 会 収 入	7,925,115	0	7,925,115
特 別 会 計 収 入	1,205,000	0	1,205,000
	1,500,000	0	1,500,000
	3,000,000	0	3,000,000
	4,130,000	0	4,130,000
総 合 計	130,216,839	173,082,202	303,299,041

支 出 の 部

科 目	公 益 会 計	収 益 会 計	合 計
事 務 所 費	5,017,646	7,848,112	12,865,758
事 務 費	6,430,074	10,057,295	16,487,369
入 件 費	41,814,652	49,231,590	91,046,242
諸 会 費	240,700	0	240,700
支 部 費	12,950,000	0	12,950,000
大 会 費	0	0	0
賞 金 費	2,580,767	0	2,580,767
電 気 規 格 調 査 会 費	8,714,025	0	8,714,025
調 査 研 究 委 員 会 費	10,231,253	0	10,231,253
研 究 会 費	17,811,931	0	17,811,931
連 合 調 査 費	362,000	0	362,000
調 査 雑 費	151,672	0	151,672
雑 誌 ・ 論 文 誌 出 版 費	0	79,669,387	79,669,387
図 書 出 版 費	0	23,630,951	23,630,951
総 合 計	106,304,720	170,437,335	276,742,055
収 支 差 額	23,912,119	2,644,867	26,556,986

[注] 収益会計の収入総合計および支出総合計は(2)収益会計損益計算書に移す。公益会計収支差額は(3)利益処分に移す。

(2) 収益会計損益計算書

(自昭和 51 年 4 月 1 日 至昭和 52 年 3 月 31 日)

科 目	支 出 金 額	科 目	収 入 金 額
支 出 総 合 計	170,437,335	収 入 総 合 計	173,082,202
期 首 商 品 棚 卸 高	9,174,429	期 末 商 品 棚 卸 高	12,889,949
退 職 給 与 引 当 金 繰 入	3,000,000	貸 倒 引 当 金 戻 し 入	250,000
貸 倒 引 当 金 繰 入	370,000	価 格 変 動 準 備 金 戻 し 入	270,000
価 格 変 動 準 備 金 繰 入	650,000		
当 期 利 益 金	2,860,387		
合 計	186,492,151	合 計	186,492,151

(3) 公益会計利益金処分

当 期 利 益 金	23,912,119
利 益 金 処 分	
職 員 退 職 積 立 金	13,000,000
特 別 積 立 金	10,912,119

(4) 収益会計利益金処分

前 期 繰 越 損 失 金	△ 8,472,586
当 期 利 益 金	2,860,387
合 計	△ 5,612,199
損 失 金 処 分	
次 期 繰 越 損 失 金	△ 5,612,199

(5) 別 途 調 査 費

種 別	繰 越 金	当 期 受 入	当 期 支 出	収 支 残 (次年度繰越)
電 食 防 止 研 究 (委)	262,306	1,500,000	1,366,675	395,631
誘 導 調 査 特 別 (委)	1,474,665	760,500	646,202	1,588,963
日 本 CIGRE 国 内 (委)	2,167,817	7,981,800	6,176,110	3,973,507
電 気 加 熱 技 術 協 会	1,000,867	2,062,000	3,084,493	△ 21,626
調 査 特 別 (委)	958,391	3,240,560	2,716,516	1,482,435
合 計	5,864,046	15,544,860	13,989,996	7,418,910

(6) 資 金 利 子

種 別	繰 越 金	当 期 利 子	当 期 支 出	収 支 残 (次年度繰越)
(1) 賞 金 資 金	1,108,983	880,129	800,000	1,189,112
(2) 日 立 資 金	131,721	15,400	0	147,121
(3) 日 本 発 送 電 資 金	1,877,848	428,500	500,000	1,806,348
(4) 東 北 配 電 資 金	100,203	80,000	100,000	80,203
(5) 九 州 配 電 資 金	131,591	69,000	100,000	100,591
(6) 桜 井 資 金	1,907,975	1,044,700	1,492,813	1,459,862
合 計	5,258,321	2,517,729	2,992,813	4,783,237

〔使途〕 (1)～(5) 賞金及び賞牌作製費 (6) 電力関係国際会議出席費補助

(7) 貸借対照表

(昭和52年3月31日現在)

資 産 の 部				負 債 及 び 資 本 の 部			
科 目	公 益	収 益	計	科 目	公 益	収 益	計
流 動 資 産	195,181,787	49,316,444	244,498,231	流 動 負 債	42,614,892	87,101,201	129,716,093
現 金	487,238	0	487,238	未 払 金	3,966,210	9,307,524	13,273,734
銀 行 預 金	74,787,827	0	74,787,827	前 受 金	16,306,783	73,003,010	89,309,793
振 替 預 金	1,292,780	0	1,292,780	仮 受 金	1,704,883	4,689,107	6,393,990
信 託 預 金	56,560,000	0	56,560,000	預 り 金	2,151,067	0	2,151,067
売 掛 金	0	12,542,693	12,542,693	別途調査費勘定	7,418,910	0	7,418,910
受 取 手 形	0	753,750	753,750	連合大会勘定	2,036,477	0	2,036,477
未 収 入 金	5,400,671	7,576,834	12,977,505	全国大会勘定	7,259,954	0	7,259,954
商 品	0	12,889,949	12,889,949	東京支部勘定	1,770,608	0	1,770,608
仕 掛 品	0	11,459,693	11,459,693	納 税 引 当 金	0	101,560	101,560
有 価 証 券	53,409,415	0	53,409,415	引 当 金	9,980,422	13,020,000	23,000,422
仮 払 金	3,243,856	4,093,525	7,337,381	退職給与引当金	0	12,000,000	12,000,000
固 定 資 産	10,409,938	0	10,409,938	貸 倒 引 当 金	0	370,000	370,000
備 品	464,300	0	464,300	価格変動準備金	0	650,000	650,000
敷 金	9,945,638	0	9,945,638	名 簿 引 当 金	1,500,000	0	1,500,000
				図書購入引当金	8,480,422	0	8,480,422
				基 金	33,735,552	2,854,152	36,589,704
				基 本 財 産	180,150	0	180,150
				収益勘定元入金	0	2,854,152	2,854,152
				賞 金 資 金	11,560,000	0	11,560,000
				寄 付 金	17,212,165	0	17,212,165
				資金利子勘定	4,783,237	0	4,783,237
				剰 余 金	71,214,149	△5,612,199	65,601,950
				特 別 積 立 金	20,154,756	0	20,154,756
				職員退職積立金	18,000,000	0	18,000,000
				固定資産特別資金	9,147,274	0	9,147,274
				繰 越 損 失 金	0	△8,472,586	△8,472,586
				当 期 利 益 金	23,912,119	2,860,387	26,772,506
公 益 勘 定	0	48,046,710	48,046,710	収 益 勘 定	48,046,710	0	48,046,710
合 計	205,591,725	97,363,154	302,954,879	合 計	205,591,725	97,363,154	302,954,879

(8) 通信教育会特別会計

収支計算書

損益計算書 (自昭和51年4月1日 至昭和52年3月31日)

収入の部		支出の部		収入勘定		支出勘定	
科目	金額	科目	金額	科目	金額	科目	金額
講座収入	5,654,560	図書出版費	85,523,590	期末売掛金	58,796,723	期首売掛金	70,778,194
大 学	2,954,260	材 料 費	18,037,468	期末未収入金	40,100	期首未収入金	118,100
工 高	2,700,300	印 刷 費	35,287,627	期 末 商 品	39,868,456	期 首 商 品	38,429,080
図書頒布収入	155,832,007	編 修 費	1,311,560	期 末 原 材 料	2,435,369	期 首 原 材 料	1,812,118
大 学	132,116,024	原 稿 料	30,886,935	期首未払金	26,219,106	期 末 未 払 金	17,198,959
工 高	23,715,983	業 務 費	10,038,640	収入総合計	162,486,931	支出総合計	158,415,484
雑 収 入	68,709	指 導 費	4,829,276	貸倒引当金戻入	2,000,000	退職給与引当金繰入	2,170,000
受 取 利 息	931,665	通 信 費	895,194	価格変動準備金戻入	1,500,000	貸倒引当金繰入	1,050,000
		調査宣伝費	4,314,170			価格変動準備金繰入	1,070,000
		人 件 費	46,411,252			当期利益金	2,304,750
		給料手当	38,145,007				
		厚生費	7,378,245				
		雑 給	888,000				
		事 務 費	7,675,939				
		会 議 費	1,299,642				
		交 通 費	705,870				
		通 信 費	816,659				
		消耗品費	379,793				
		公租公課	317,000				
		本会繰入金	3,000,000				
		雑 費	1,156,975				
		事 務 所 費	8,766,063				
		借 室 料	4,858,488				
		光 熱 費	439,815				
		倉 敷 料	3,359,365				
		商品管理費	108,395				
小 計	162,486,931	小 計	158,415,484				
本会仮受金	3,771,575	税 金	8,404,480				
合 計	166,258,506	合 計	166,819,964				
		差 引 残	△ 561,458				
当期収入計	166,258,506	当期支出計	166,819,964				
合 計	166,258,506	合 計	166,258,506	合 計	293,346,685	合 計	293,346,685

貸借対照表

(昭和52年3月31日現在)

借方		貸方	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
現金	40,562	未預金	17,198,959
現金	4,178,090	預金	53,340
現金	574,831	預金	3,771,575
現金	1,000,000	預金	1,700,140
現金	197,045	預金	1,050,000
現金	2,000,000	預金	1,070,000
現金	58,796,723	預金	10,170,000
現金	40,100	預金	6,000,000
現金	39,868,456	預金	45,500,000
現金	2,435,369	預金	20,276,238
現金	209,950	預金	2,000,000
現金	545,400	預金	1,623,424
現金	2,000,000	預金	2,304,750
現金	722,900		
現金	109,000		
合計	112,718,426	合計	112,718,426

公収益利益配分

公収	益益	3.7% 96.3%	85,276	当期利益金	2,304,750
			2,219,474		
合計			2,304,750	合計	2,304,750

損益金処分(案)

繰当	越期	利益金	1,623,424	次期繰越利益金	3,928,174
			2,304,705		
合計			3,928,174	合計	3,928,174

収入の部

昭和52年度予算(案)

科	目	公益会計	収益会計	合計
会費	収入	74,120,000	119,830,000	193,950,000
正学人終身会費	収入	18,900,000	107,100,000	126,000,000
雑収入	収入	0	4,500,000	4,500,000
図名調査	収入	0	760,000	760,000
雑収入	収入	960,000	0	960,000
雑収入	収入	0	470,000	470,000
雑収入	収入	54,260,000	7,000,000	61,260,000
雑収入	収入	0	51,610,000	51,610,000
雑収入	収入	0	25,960,000	25,960,000
雑収入	収入	0	25,650,000	25,650,000
雑収入	収入	0	23,700,000	23,700,000
雑収入	収入	0	23,700,000	23,700,000
雑収入	収入	4,500,000	0	4,500,000
雑収入	収入	24,100,000	0	24,100,000
雑収入	収入	102,720,000	195,140,000	297,860,000
雑収入	収入	1,020,000	520,000	1,540,000
雑収入	収入	7,000,000	0	7,000,000
雑収入	収入	1,200,000	0	1,200,000
雑収入	収入	1,500,000	0	1,500,000
雑収入	収入	3,000,000	0	3,000,000
雑収入	収入	4,250,000	0	4,250,000
雑収入	収入	1,500,000	0	1,500,000
合計	合計	122,190,000	195,660,000	317,850,000

支 出 の 部

科	目	公 益 会 計	収 益 会 計	合 計
事 務 所	費	5,220,000	10,130,000	15,350,000
事 務	費	8,330,000	16,180,000	24,510,000
人 件	費	37,990,000	55,970,000	93,960,000
諸 会	費	280,000	0	280,000
支 部	費	12,950,000	0	12,950,000
大 会	費	500,000	0	500,000
賞 金	費	2,800,000	0	2,800,000
名 簿 出 版	費	6,000,000	0	6,000,000
電 気 規 格 調 査 会	費	8,850,000	0	8,850,000
調 査 研 究 委 員 会	費	12,940,000	0	12,940,000
研 究 会	費	18,500,000	0	18,500,000
連 合 調 査	費	400,000	0	400,000
調 査 雑	費	200,000	0	200,000
雑 誌 ・ 論 文 誌 出 版	費	0	91,500,000	91,500,000
図 書 出 版	費	0	16,310,000	16,310,000
予 備	費	7,230,000	5,570,000	12,800,000
総 合 計		122,190,000	195,660,000	317,850,000

通信教育会収支予算

科	目	収 入	科	目	支 出
講 座 収 入	5,700,000	事 務 所 費	10,240,000		
大 学 講 座	3,300,000	借 室 料	3,240,000		
工 高 講 座	2,400,000	光 熱 費	1,200,000		
図 書 頒 布 収 入	157,300,000	倉 敷 料	3,600,000		
大 学 図 書	137,330,000	敷 金	1,000,000		
工 高 図 書	19,970,000	在 庫 管 理 費	1,200,000		
雑 収 入	1,000,000	事 務 費	5,000,000		
		人 件 費	47,880,000		
		業 務 費	8,000,000		
		図 書 出 版 費	79,680,000		
		材 料 費	22,280,000		
		印 刷 費	31,900,000		
		原 稿 料	24,300,000		
		編 修 費	1,200,000		
		予 備 費	13,200,000		
合 計	164,000,000	合 計	164,000,000		